

DS-CBB / DS-CBW  
FreeSpace® DSシリーズ専用  
天井吊り下げブラケット設置ガイド



**BOSE**

この度はDS-CBB/DS-CBWをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの設置ガイドを  
お読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管しておくことを  
おすすめします。

- \*本製品にスピーカー本体は含まれておりません。
- \*説明の便宜上、イラストは実物と異なる場合があります。
- \*この設置ガイドは、施工業者様用です。

# 安全上の留意項目

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 絵表示について



### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。



△記号は警告/注意を促す内容があることを告げるものです。



◎記号は禁止の行為であることを告げるものです  
●(左図の場合は分解禁止を意味します)。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

## ●設置、保管するとき

△警告	
	<b>対応スピーカー以外は取り付けない</b> 当社指定の対応スピーカー以外は取り付けないでください。事故の原因となります。
	<b>総質量に耐える場所に取り付ける</b> 取付場所の強度が不十分なき、落下や転倒などが原因となります。
	<b>設置場所の確認</b> スピーカーを取り付ける際には、人が通る場所や、容易に触れる場所に設置しないでください。スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	<b>塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない</b> 腐食によりブラケットの強度が低下し、スピーカーの落下などの事故の原因となります。
	<b>本機の上や周囲に、小さな金属物を置かない</b> 内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
	<b>配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りを行う</b> 配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線、取付を間違えると、火災、その他の事故の原因となります。
	<b>不安定な場所に置かない</b> ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。
	<b>アンカーは必ず奥まで差し込む</b> アンカーは必ず奥まで差し込んでください。また、アンカー用の下穴のサイズが大きすぎるとアンカーが効かず、スピーカーが落下して、けがの原因となります。アンカー用の下穴の深さとサイズは必ず守ってください。
	<b>適切なボルト、ナット類を使用する</b> 取付ネジは、スピーカーおよびブラケットの重量を確認した上で天井、壁の材質にあつたものを選んで取り付けを行ってください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。
	<b>ネジは確実に締める</b> 締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してけがの原因となります。
	<b>落下防止ワイヤーを使用する</b> 落下防止ワイヤーは指定された場所が落下時に耐えうるどころ（スピーカー本体およびブラケットの総質量の10倍）に確実に取り付けてください。強度が足りませんと、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	<b>スピーカーコードは安全な場所に隠せる</b> スピーカーコードを人が通るごところなど引っ掛かりやすい場所に隠せないでください。つまりで転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	<b>分解や改造をしない</b> 強度等が失われ安全性が低下し、事故の原因となります。

## その他の注意事項

- この設置ガイドは、施工業者様用です。
- 建築基準法や地域の条例、安全基準などを考慮して、設置場所や取付方法を決めてください。
- 取り付ける場所の強度を確認してください。取付面とブラケットに、スピーカー本体とブラケットを含めた質量10倍以上の強度があるとを目安にします。

## ●設置、保管するとき

△注意	
	<b>設置作業は専門業者へ</b> 設置に関しては、専門の業者に依頼してください。
	<b>高温の場所に置かない</b> 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所、熱源のそばなど、温度が異常に高くなる場所に機器を設置・保管しないでください。過熱や部品の変形などにより、火災や感電の原因となります。
	<b>ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない</b> ほこり、油煙、湿気、湯気、高温の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。
	<b>けがに注意</b> スピーカーを高いところに設置される場合には、足下が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。
	<b>角度の調節前にジョイント部を緩める</b> 角度調節機能が付いたものは必ず、ジョイント部を緩めてから調節を行ってください。固定したまま角度を変えようとブラケットが破損したり機能低下し、けがや事故の原因となります。
	<b>ジョイント部分を緩めるときは先にスピーカーを支える</b> 角度を変えようとするときは、必ず先にスピーカーを支えてから行ってください。支えませんでしたと急にスピーカーが動いて、けがや事故の原因となります。
	<b>スピーカーコードを傷つけない</b> スピーカーコードを傷つけないで、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したり、上に重い物を乗せたりしないでください。コードが破損して、火災や故障の原因となることがあります。
	<b>ごみ、落下物に注意</b> ブラケットとスピーカーの隙間に、ごみ、落下物などが入らないようにしてください。ブラケットにスピーカーの重量以上の力がかかり、落下などがけがや事故の原因となります。
	<b>配線時は電源プラグをコンセントから抜く</b> 電源プラグをコンセントに差したまま行うと、感電の原因となることがあります。

## ●使用するとき

△注意	
	<b>スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりしない</b> スピーカーを取り付けた後、スピーカーにより掛かったり、ものをぶら下げたりして重量を掛けますと転倒や落下などで、けがや事故の原因となります。
	<b>表面を変質させる素材を使わない</b> アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをおかけしないでください。外装の変質により、ブラケットが破損し、スピーカーの落下の原因となることがあります。
	<b>定期的な点検をする</b> 定期的にはスピーカーとブラケットの設置状態を点検し、設置の安全性が保たれているかどうかを確認してください。またスピーカーケーブルの配線状態や、音割れ・歪みの有無、破損・欠損等の異常がないかどうか点検してください。異常がある状態で使用すると、故障や事故の原因となります。

## 設置上の注意

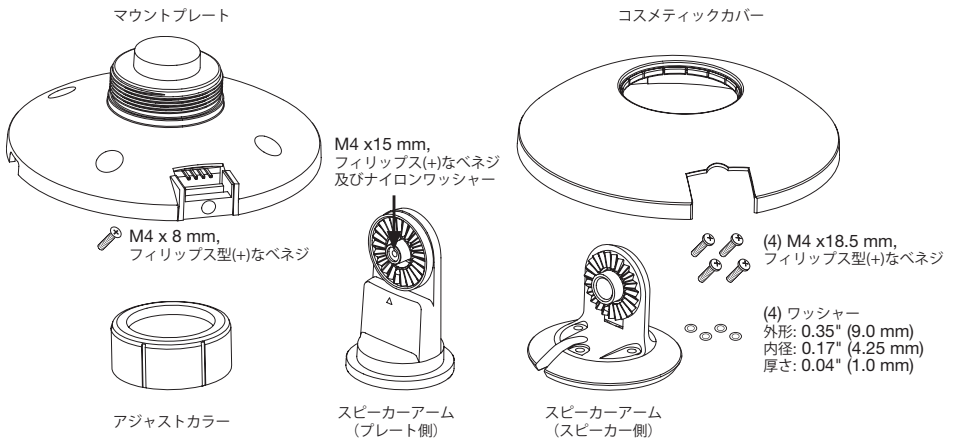
### ブラケットの設置

- **警告**：壁や他の垂直面にはマウントしないでください。
- 各地域の建築に関する条例や規制に従って、マウントの位置、方法、および取り付け用部品を選択してください。
- 設置方法やマウント面の材質は現場により異なるため、スピーカーおよびブラケットをマウント面へ固定するための取り付けネジ類等の部品は本製品に付属していません。適切な取り付け用部品については、スピーカーおよびブラケットを施工する前に必ず専門の施工業者にご相談の上、別途ご用意ください。
- マウント面と設置方法が、スピーカーとブラケットの重量に耐えられ、十分な強度があることを確認してください。マウント面とブラケットに、スピーカー本体とブラケットを含めた質量の10倍以上の強度があることを目安にします。
- スピーカーとブラケットの設置の安全性を確保するのは、施工業者の責任です。設置工事は施工業者が責任を持って行ってください。正しく設置を行わないと、スピーカーおよびブラケットの落下による損傷、人身への傷害、死亡事故等の原因となります。

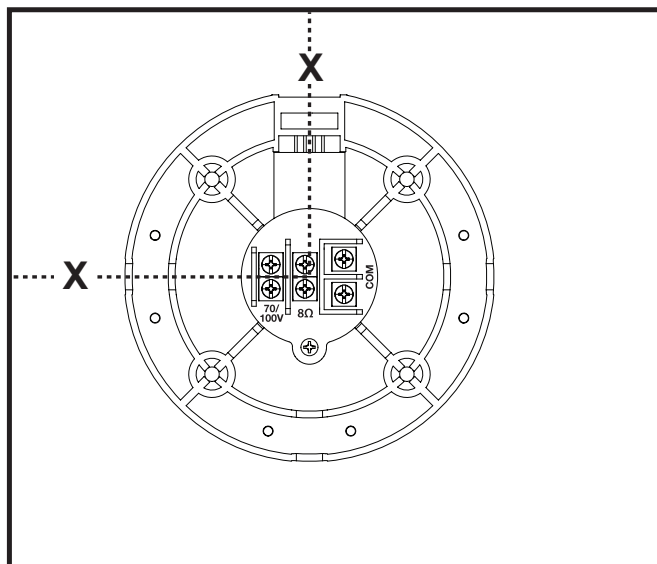


## 内容物

もし開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときはそのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままのご使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。



## マウントプレートの取り付け位置



スピーカー	最小距離 (X)
DS16S/SE	165.1mm
DS40SE	203.2mm
DS100SE	228.6mm

### ブラケットの配置と向き

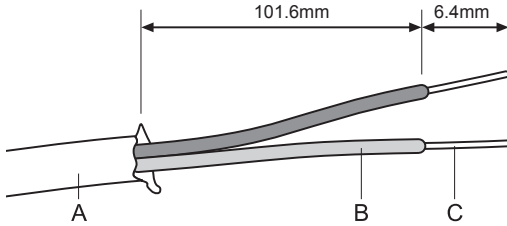
1. マウントプレート中央穴の中心から隣接する壁面までの距離 (X) が、少なくとも上記表内の最小距離以上あることを確認して、マウントプレートを配置してください。最小距離 (X) の数値は取り付けるスピーカーのモデルごとに異なります。上記表内の最小距離 (X) 以上の距離を確保することで、スピーカーの角度調節が水平・垂直それぞれ全範囲にわたって可能となります。

**注意:** 上記表内の最小距離 (X) 以下の位置にマウントプレートを配置した場合、スピーカー本体が壁面等にあたって希望の角度調節 (水平・垂直) を行えない場合があります。

# ブラケットへの配線

## スピーカーケーブルの準備

外被覆 (A) をめくり、中のケーブル被覆 (B) を、芯線 (C) が端子にしっかり取り付けられる分だけむいておきます。



対応スピーカーケーブル径

18AWG (0.8mm<sup>2</sup>) ~ 14AWG (2.0mm<sup>2</sup>) サイズのみ

## 入力端子への結線

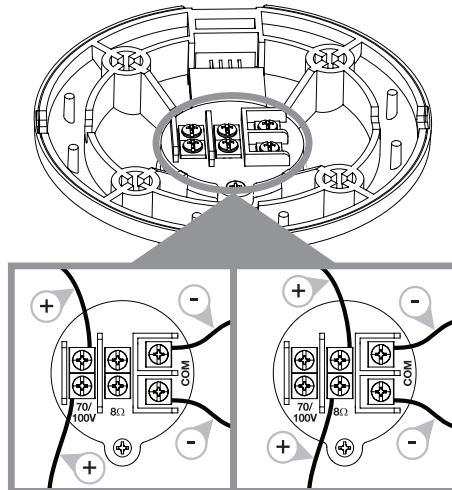
1. スピーカーケーブルを入力端子へ適切に接続します。

70V/100V : ハイインピーダンス伝送時

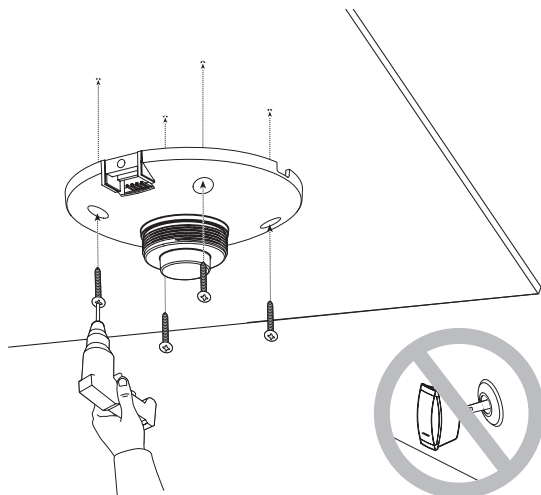
8Ω : ローインピーダンス伝送時

注意：銅線部分が入力端子以外の部分に触れないよう注意してください。

2. ケーブル固定ネジを使用して、スピーカーケーブルをマウントプレートへ固定します。



## 天井へのマウント

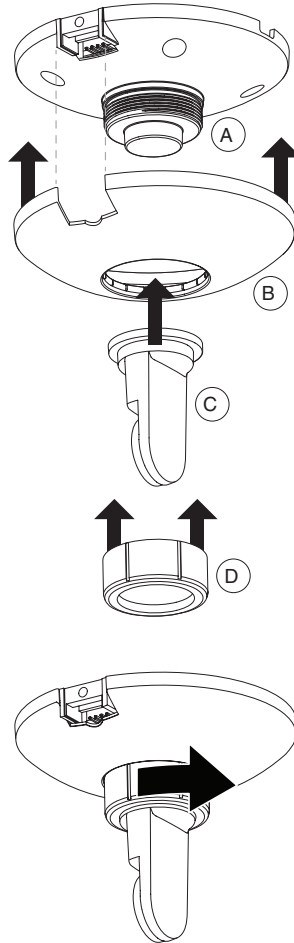


### マウントプレートの設置

マウントプレートを天井に取り付けます。

- **警告：**壁や他の垂直面にはマウントしないでください。
- 取り付ける天井に、スピーカーとブラケットの重量を十分支えられるだけの強度があることを確認してください。強度不足の場合は、別途適切な天井補強工事が必要となります。
- 天井への取り付けには、M6 または #12（インチ）サイズのネジ等を別途ご用意の上、使用してください。
- 天井への取り付けには、必ず 4 本のネジをご使用の上、ブラケットが 4 点で固定されるように設置してください。

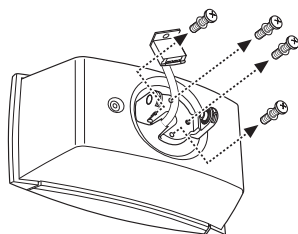
## ブラケットの組み立て



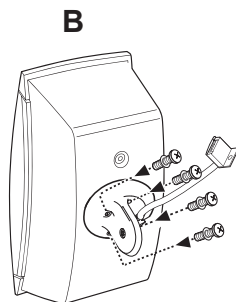
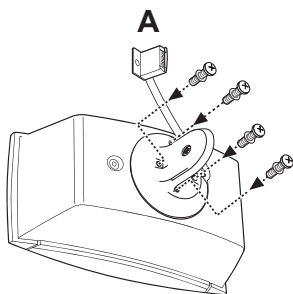
1. マウントプレート (A) にコスメティックカバー (B) をはめ込みます。  
コスメティックカバーの切り込み部とマウントプレートのコネクター部分をぴったり合わせてください。
2. スピーカーアーム (プレート側) (C) を、アジャストカラー (D) でマウントプレート (A) に締め込み、固定します。

## スピーカーの準備

①



②



### スピーカーアームの交換

壁掛けブラケットを付属したスピーカーを使用する場合は、必ず本製品に付属している天井吊り下げブラケット用のスピーカーアームへ交換する必要があります。

1. 壁掛けブラケット用のスピーカーアームを取り外します。
2. 本製品に付属している天井吊り下げブラケット用のスピーカーアームを取り付けます。スピーカーアームの取り付けに使用するネジは、必ず本製品に付属の専用ネジをご使用ください。

(注意：壁掛けブラケット用スピーカーアームを取り付けていたネジは使用しないでください。)

スピーカー本体の設置向きに応じて、スピーカーアームの取り付け方向とワイヤーコネクターの位置をあわせてください。

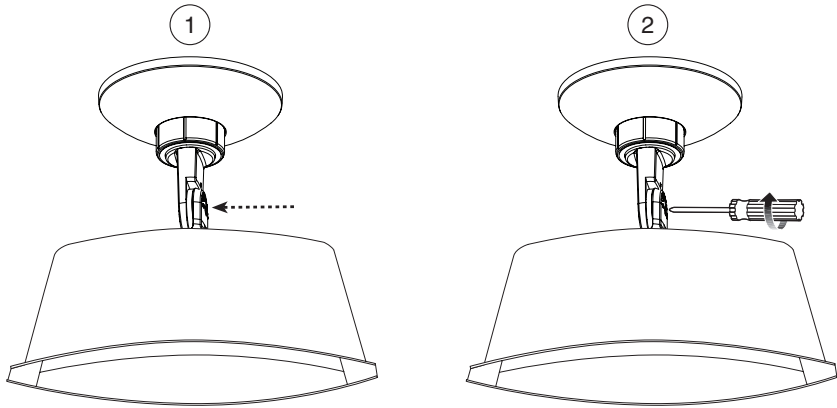
(A)：スピーカー本体が横向きの場合

(B)：スピーカー本体が縦向きの場合

\* 上記イラストは DS40SE および DS100SE の場合です。DS16S/SE をご使用の場合、スピーカーアームの取り付けに使用するネジは 2 本のみです。



## スピーカーとブラケットの取り付け



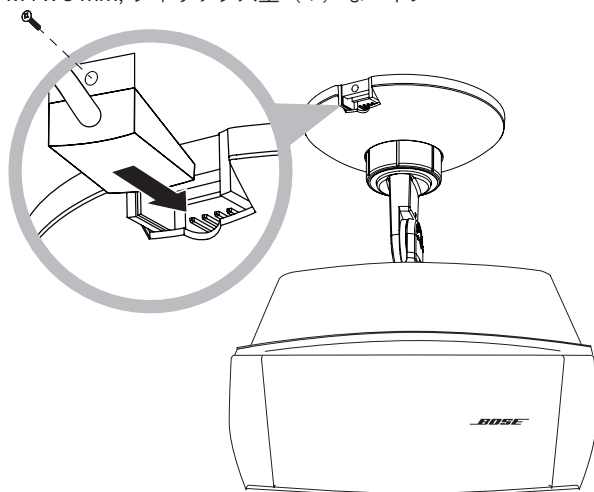
### スピーカーとブラケットの取り付け

1. スピーカーアームとマウントプレート側のアームをかみ合わせます。
2. スピーカーアーム側のネジを締めて、スピーカー本体をアームに保持させます。

**注意：**最終的なスピーカーの角度調節は、この設置プロセスの後半で行いますので、ネジはまだ完全に締めないでください。

## スピーカーとブラケットの取り付け

M4 x 8 mm, フィリップス型 (+) なベネジ



### ワイヤーコネクターの接続

スピーカー側のワイヤーコネクターを、マウントプレートのブラケットコネクターに奥までしっかりとめ込みます。

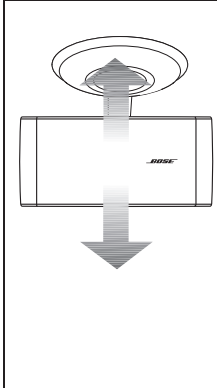
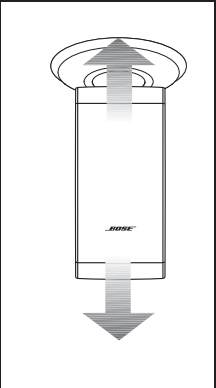
## スピーカーの水平角度調節



### 水平角度調整の手順

1. アジャストカラーを緩めます。
2. スピーカーとスピーカーアームを回転させて、希望の水平角度に調整します。
3. アジャストカラーを締め込んで、スピーカーとブラケットの調整位置を固定します。

## スピーカーの垂直角度調節

	A	B
		
DS 100SE	90° - 0°	60° - 0°
DS 40SE	90° - 0°	60° - 0°
DS 16S/SE	90° - 0°	75° - 0°

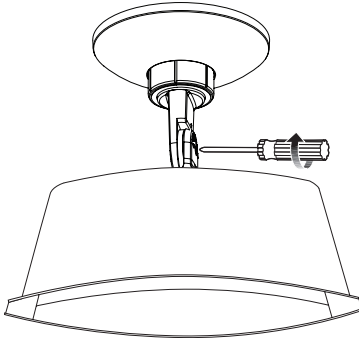
### 垂直角度の調節範囲

上記表はスピーカーモデルごとの垂直調節可能範囲です。

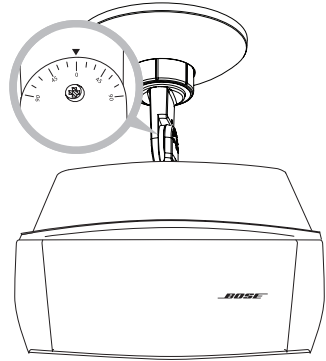
(A) : スピーカー本体が横向きの場合

(B) : スピーカー本体が縦向きの場合

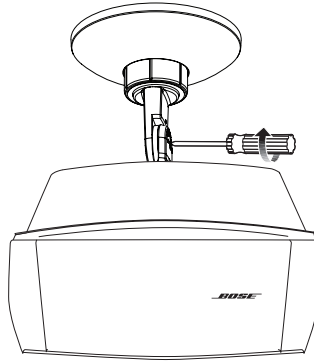
## スピーカーの垂直角度調節



1



2



3



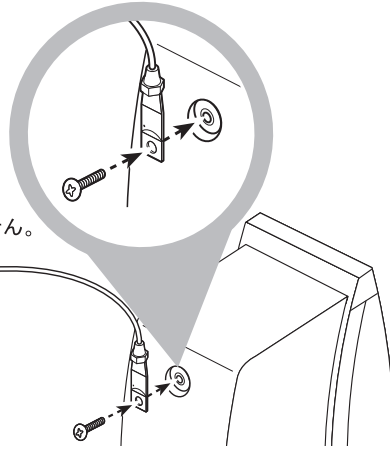
### 垂直角度調節の手順

1. スピーカー本体をしっかりと支えながら、スピーカーアームのネジを少し緩めます。スピーカーが落下しないよう注意してください。
2. 希望の垂直角度に調節します。
3. ネジを完全に締め、スピーカーの垂直位置を固定します。

**注意:** ネジは締め付けすぎないようにしてください。電動ドライバーを使用する場合は、必ず最低トルクに設定してください。ネジを締め付けすぎると、アームが破損することがあります。

角度の調節を行う時は、必ずネジを十分に緩めてからスピーカーの向きを変えてください。ネジの緩め方が不十分ですと、かみ合わせ部分が削れて固定できなくなることがあります。

落下防止ワイヤーを取り付けます。  
(落下防止ワイヤーは付属しておりません。  
別途ご用意ください。)



## 落下防止ワイヤーの使用

- 各地域の建築に関する条例や規制に従って、マウントの位置、方法、および取り付け用部品を選択してください。
- 落下防止ワイヤーは付属しておりません。別途ご用意の上、そのワイヤーの取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
- 落下防止ワイヤーの仕様（強度、材質、長さ、形状など）については、設置する場所に合わせて最適なものを選択してください。
- 落下防止ワイヤーはスピーカー本体背面の所定の位置に取り付けます。ワイヤーはスピーカー本体と天井や壁の取付面を直接つないでください。

落下防止ワイヤー取り付け穴サイズ

—DS100SE、DS40SE : M4 深さ 14mm

—DS16S/SE : M5セルフタッピングネジ用穴

## DS-CBB/DS-CBW 仕様

対応モデル DS16S/DS16E/DS40SE/DS100SE

用途 天井吊り下げブラケット

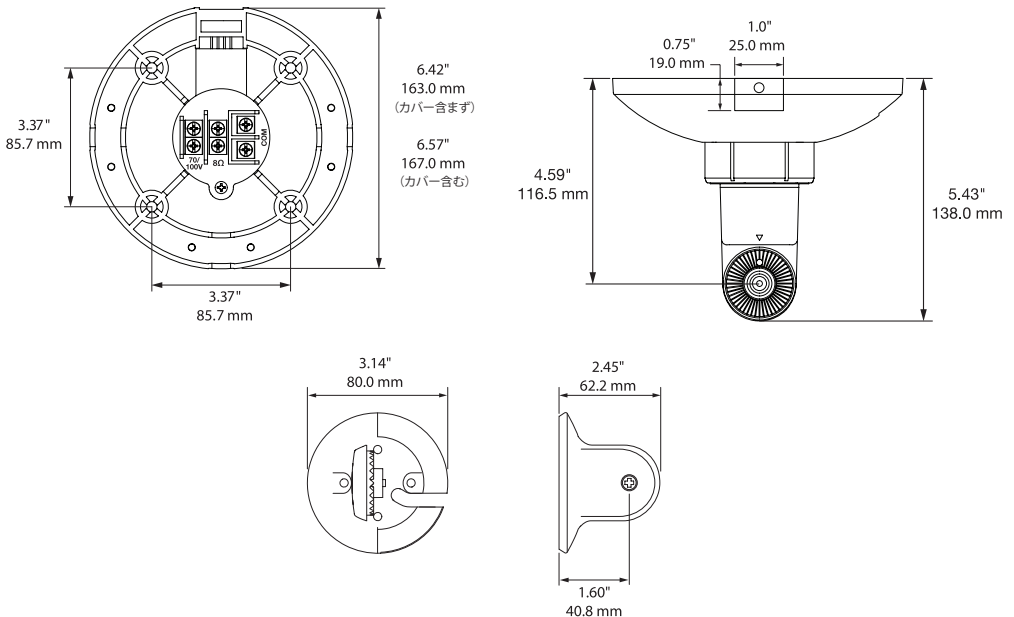
- 振り角度
- DS16E/DS16SE使用時
    - 横向き設置 水平：+90 ~ 0° 垂直：+90 ~ 0° (15°刻み)
    - 縦向き設置 水平：+90 ~ 0° 垂直：+75 ~ 0° (15°刻み)
  - DS40SE/DS100SE使用時
    - 横向き設置 水平：+90 ~ 0° 垂直：+90 ~ 0° (15°刻み)
    - 縦向き設置 水平：+90 ~ 0° 垂直：+60 ~ 0° (15°刻み)

質量 約 700g

カラー ブラック (DS-CBB)、ホワイト (DS-CBW)

付属品 取付ネジ一式


## 寸法図



## お問い合わせ先

故障、修理、製品等のお問い合わせ先

ボーズ合同会社 カスタマーサービス

お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021

ボーズ合同会社 <http://www.bose.co.jp/>

**BOSE**  
Better sound through research

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承ください。